

公衆衛生看護学Ⅰ実習

1) 実習目的

保健師活動の実際を学び、住民の命とくらしを守る公衆衛生活動の機能と役割を理解する

2) 実習目標と到達目標

実習目標	到達目標	学習の視点
(1) 地域の特性と対象の健康課題を考えることができる	①地域の特性を把握するため情報を整理・分析できる	・地理的環境、歴史など地域の概況 ・人口静態・人口動態・保健衛生統計などから地域を見る ・地域の社会資源とその活用状況
	②地域に暮らす人々の健康状態と生活の実態を把握する	・健診・家庭訪問など実習を通して把握する ・地区踏査・住民のインタビュー・各種調査結果より把握する
	③地域の健康課題について考えを述べるができる	・地域特性と健康課題 ・健康課題の優先順位
(2) 公衆衛生活動の実際を知り、説明できる	①保健所・保健福祉センターの機能と役割を説明できる	・保健所・保健福祉センターの組織と機能・役割、主な業務内容 ・地域の特性と重点施策
	②展開されている事業の目的と方法を述べるができる	・各保健事業の根拠法令、目的・目標と事業内容 ・保健医療福祉計画と事業計画策定のプロセス・実施・評価
	③健診・健康教育・健康相談・家庭訪問・組織化活動など保健師活動の実際を学ぶ	・対象特性や健康課題に応じた観察・情報収集と保健指導
(3) 関係機関との連携と協働について述べるができる	①関係機関について調べることができる	・関係機関の機能と役割 ・協働に向けた会議や取り組み
	②多職種との連携について述べるができる	・協働する職種と連携の方法 ・情報の共有と個人情報保護
(4) 地域づくりに必要な社会資源について考えを述べるができる	①地域にある社会資源について述べるができる	・母子・成人・高齢者・障がい者・難病・感染症各領域に必要な社会資源
	②地域づくりについて考えを述べるができる	・住民の主体的活動と支援 ・組織化活動における保健師の役割 ・健康危機管理（災害・感染症等）の管理体制
(5) 公衆衛生看護活動における保健師の役割を考察する	①地域住民のニーズと健康課題について考えることができる	・把握した住民のニーズと地域の健康課題 ・地域の健康課題と各事業との関連
	②公衆衛生における保健師の機能と役割を述べるができる	・住民主体と対人サービス ・自治体における保健師の役割 ・地域ケアシステムの構築

3) 実習展開

	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日
場所	臨地（保健福祉センター、その他関係機関）									
内容	事業計画に沿って事業に参加し、家庭訪問・健康診査・健康相談・健康教育などの実習から地域の健康課題と対策、保健師の役割についてグループで検討する									

4) 事前学習

- (1) 地域診断
- (2) 保健医療福祉計画に基づく各事業を理解する
- (3) 家庭訪問援助計画（新生児訪問 等）技術確認
- (4) 地域にある福祉施設の概要を理解する

5) 実習上の留意点

- (1) 各自の学習目標を明確に持って積極的に実習に臨むこと
- (2) 個人情報保護については、本校の実習記録の取り扱いに準じる
 - ・対象者の個人が特定できるような内容の記載はしない
 - ・実習記録は必ずファイルにとじる。
- (3) 実習にふさわしい節度ある態度で臨む。実習する事業内容ごとに事前に指導者に服装や持ち物について確認する。
例：（服装）白のシャツまたはポロシャツと黒または紺のパンツ
（靴）かかとが低く歩きやすいもの
（持ち物）エプロン、名札
- (4) 家庭訪問や地区踏査のため、徒歩や自転車、公共交通機関を使用する。交通安全に留意するとともに、出かける時や施設内に戻った時には必ず指導者や教員に報告する。

6) 実習評価

- (1) 他者評価は実習指導者と協議の上、教員が行う。
- (2) 自己評価は学生自身が行う（ボールペンで記載する）。

7 実習記録・その他の記録

記録用紙	枚数	備考
公衆Ⅰ-1) ① 日々の記録(保健福祉センター)	8	
公衆Ⅰ-1) ② 日々の記録(福祉施設)	2	
公衆Ⅰ-2) ① 家庭訪問フェイスシート (成人・高齢者・精神・感染症・難病)	2	
公衆Ⅰ-2) ① 家庭訪問フェイスシート(母子保健)	2	
公衆Ⅰ-2) ② 家庭訪問計画書	2	
公衆Ⅰ-2) ③ 家庭訪問実施記録	2	
公衆Ⅰ-3) 保健事業実習記録	8	PC 可
公衆Ⅰ-3) 保健事業実習記録(事業における学び・考察)	8	
公衆Ⅰ-4) ① 健康教育企画書	1	PC 可
公衆Ⅰ-4) ② 実施記録	2	PC 可
公衆Ⅰ-5) 地区踏査計画書	1	PC 可
公衆Ⅰ-6) 地域診断	1	PC 可
公衆Ⅰ-7) 実習まとめ(保健福祉センター)	1	PC 可
公衆Ⅰ-7) 実習まとめ(福祉施設)	1	PC 可

公衆衛生看護学Ⅰ実習（保健福祉センター）実習評価表

学籍番号		学生氏名		欠席時間数	
実習施設	保健福祉センター		実習期間	年 月 日 ~ 月 日	
評価の視点				自己評価	他者評価
実習目標 1	①地域の特性を把握するため情報を整理・分析できる				/5
	②地域の健康課題について考えを述べることができる				/5
	③地域に暮らす人々の健康状態を把握し述べるができる				/5
	④地域に暮らす人々の生活の実態を把握し述べるができる				/5
実習目標 2	①保健所・保健福祉センターの機能と役割を説明できる				/10
	②展開されている事業の目的と方法を述べるができる				/10
	③健診・健康教育・健康相談・家庭訪問・組織化活動など保健師活動の実際を説明できる				/10
実習目標 3	①関係機関について調べるができる				/5
	②住民や多職種との連携の必要性と方法について述べるができる				/5
実習目標 4	①地域にある社会資源について述べるができる				/10
	②地域づくりについて考えを述べるができる				/10
実習目標 5	①地域住民のニーズと健康課題の関連について考えることができる				/10
	②公衆衛生における保健師の機能と役割を述べるができる				/10
実習態度	①期日までに必要な学習ができる				
	②看護学生として責任感をもって行動できる				
	③生命の尊厳と権利を尊重し、主体的に対象との関わりができる				
	④グループ内での役割を果たし協同できる				
	⑤助言に対する内省行動ができ、自己の課題を明確にできる				
コメント				合計点	
				実習成績	
実習指導者			担当教員		

実習目標 1～5：点数で記入

実習態度評価基準：S 優れてできる A できる B 不十分さを残すができる C できない

学籍番号		学生氏名	
月 日()			
本日の目標:			
実習計画:			
実施内容		目標に対する考察	

学籍番号		学生氏名	
月 日()			
本日の目標:			
実習計画:			
実施内容		目標に対する考察	
助言			

公衆Ⅰー2) ① 家庭訪問フェイスシート(成人・高齢者・精神・感染症・難病)

学籍番号		学生氏名
氏名	氏 男・女 (歳代)	住所 ()学区
既往歴、現病歴、健康状態	援助開始に至った動機	
家族構成(構成図、年齢、職業、健康状態、他の家族の支援、家族関係など)	生活環境、住環境、近隣地域との交流	
援助経過		
保健・医療・福祉サービスの利用状況		

公衆Ⅰー2) ① 家庭訪問フェイスシート(母子保健)

学籍番号		学生氏名
種別	新生児・低体重児・() (男・女)第 子	把握経過
氏名	年 月 日 生 (歳 月 日)	
住所 ()学区		
妊娠経過		分娩状況
出産予定日 月 日		出生後の状況
出生時の状況		
家族構成(構成図、年齢、職業、健康状態、他の家族の支援、家族関係など)		住環境、近隣地域との交流、育児支援
		保健・医療・福祉サービスの利用状況

学籍番号		学生氏名	
実習目標： 訪問目的：		訪問目標：	
情報の整理	アセスメント	訪問計画	
		助言	

学籍番号		学生氏名	
目的： 目標：		実習目標：	
実施内容・結果		実施内容および結果に対する考察	
		実習目標に対する学び	
助言			

学籍番号		学生氏名
事業名		
法の根拠・事業目的		
対象者		
事業年間計画 (今回の位置づけ)		
周知方法		
実施内容 (運営方法・スタッフ・ 来所者の様子等)		
実施後のフォロー体制・ 事後指導 他の保健事業との関連・ 他機関・他職種との連携		

学籍番号		学生氏名
事業における学び・考察		
助言		

公衆1-4) ②実施記録

学籍番号	学生氏名	評価考察	実施内容・結果	備

公衆1-4) ①健康教育企画書

メンバー：_____

対象：

健康教育のテーマ：	
テーマ設定の理由：	
対象の特性：	開催日時 年 月 日 時 分～ 時 分
目的：	開催場所：
目標	周知方法：
評価方法：	必要物品
会場設営	

展開	時間	内容	使用媒体・留意点	
導入				
展開				
まとめ				

公衆 1－5) 地区調査計画書

実施施設名	メンバー
調査目的	
調査日時	
調査計画 <実施日時> <調査予定地区・その地区にした理由> <調査時に特に着目したい点> <調査時に留意する点>	

公衆 1－6) 地域診断

実施施設名	メンバー
地域の特徴	
健康課題	
調べてもわからなかったこと・もっと調べたかったこと	

公衆Ⅰ－7) 実習まとめ

福祉施設名: _____

学履番号 _____ 学生氏名 _____

■実習施設の概要

設置運営根拠法:

目的:

目標:

施設利用者の特徴:

主な事業計画・内容:

■多職種・住民との連携（関連付けて図式化）

■地域に必要なと考える保健・医療・福祉活動と保健師の役割

■今後の展望と課題

公衆Ⅰ－7) 実習まとめ

_____ 区保健福祉センター（ _____ 支所）

■実習を通して気づいた地域の健康課題

学履番号 _____ 学生氏名 _____

■地域に必要なと考える健康づくり活動と保健師の役割

■健康課題に対する健康づくり活動の実際